



平成 29
(2017) 年度
第25回

住まいと「コミュニティづくり活動助成」
一般助成（地域・コミュニティづくり活動助成）報告書



一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

本報告書は、平成 29(2017)年度「第25回 住まいとコミュニティづくり活動助成」のうち一般助成（地域・コミュニティ活動助成）の対象団体の活動報告を掲載しています。各団体の報告内容につきましては、例年のように助成対象団体のメンバーに執筆していただいた原稿を基にしています。

平成 29(2017) 年度の一般助成（地域・コミュニティ活動助成）には、38 都道府県から 132 件の応募があり、10 件が助成対象に選定されました。本報告書にはこれらの 10 団体の活動報告が掲載されております。

本報告書に掲載されている活動を見ますと、例年のように、古民家など既存の物件を活かしたコミュニティ拠点の創出を目指す活動が多く見受けられます。また、活動の対象者も、子どもを中心に多世代にわたる活動が多くなっています。しかし、こうした活動の背景は様々で、震災復興や学校の統廃合、耕作放棄地の増加、地域のつながりの希薄化などの課題があります。さらに、都市農地の価値の向上を目指したり、既存の木造賃貸アパートに着目しアートを介したネットワーク構築活動なども行われたりしています。

景観の向上に関する活動では、伝統的花街の歴史文化を重んじて提灯を用いて景観を演出する活動や、歴史的なまちなみのメンテナンス資金を確保する手段としての市（いち）を復活させる活動があります。

そのほか、ユニークな活動として、血縁関係に固執しない新たな住まい方の実践や、空き家や廃墟の増加に対し、相続登記が円滑に進むように工夫を凝らしたセミナーの開催など、住まいを取り巻く社会的な課題に果敢に取り組むものもあります。

以上のように、本報告書には様々な課題に応えるために、各地域で真摯に取り組んでいる事例が掲載されています。本報告書を手に取ってくださった方々が、日ごろ感じていらっしゃる地域的・社会的な問題意識に対する示唆やヒントを得ることができれば幸いです。

最後になりましたが、助成対象団体のメンバーの皆様、いつも活動団体を勇気付けてくださる選考委員の皆様、そして、当助成事業に関心をお持ちくださる方々にお礼を申し上げます。

2018年7月

一般財団法人ハウジングアンドコミュニティ財団

目次

- 4ページ **希望と笑顔のこすもす公園【岩手県釜石市】**
子どもたちに希望と笑顔を贈る公園整備活動
- 10ページ **やまがたこどもアトリエ【山形県鶴岡市】**
童話と暮らす、里山遊びコミュニティ拠点の創出
- 16ページ **NPO法人 土気NGO【千葉県千葉市】**
空き古民家再生による地域コミュニティケアの拠点づくり
- 22ページ **かみいけ木賃文化ネットワーク【東京都豊島区】**
上池袋の木造密集地域における現代版「木賃文化」を耕すプロジェクト
- 28ページ **NPO法人 くにたち農園の会【東京都国立市】**
田畠とつながる子育て古民家を拠点とした地域コミュニティの形成
- 34ページ **NPO法人 リブ＆リブ【首都圏全域】**
高齢社会における「世代間・連帯」の住まい方
—世代間ホームシェアの普及活動
- 40ページ **古町花街の会【新潟県新潟市】**
伝統的料亭型花街での景観まちづくりに向けた活動
- 46ページ **中万町自治会【三重県松阪市】**
豪商のふるさと中万のまちなみメンテナンス
- 52ページ **NPO法人 さぬきっずコムシアター【香川県丸亀市】**
古民家納屋を再活用した三世代を繋ぐ地域の拠点づくり
- 58ページ **NPO法人 ライフサポートセンター HAPPY【宮崎県都城市】**
廃墟対策と相続登記の推進による都城活性化プロジェクト
- 64ページ **募集要項**

